

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【288】
2. 日 時：令和4年10月6日 14時00分～16時00分
3. 場 所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

忠内安全規制調整官、江寄企画調査官、千明主任安全審査官[※]、津金主任安全審査官、中村主任安全審査官[※]、服部(正)主任安全審査官、三浦主任安全審査官、岩崎安全審査官、服部(靖)安全審査専門職、植木技術参与[※]、谷口技術参与、山浦技術参与[※]

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他13名[※]

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 主任 他1名[※]

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 担当[※]

北陸電力株式会社

原子力本部 原子力部 原子力安全設計チーム 担当[※]

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	あ、原子力規制庁イワサキです。それではですね本日は島根 2 号機の設工認に海水の水防護に関するヒアリングを開始したいと思います。早速ですけれども中国電力の方から説明の方よろしく願います。
0:00:23	中国電力の仲西です。ではご説明させていただきます。まず、配付資料の番号取りをさせていただきます。
0:00:30	あと番号読み上げます。まず資料の一番が、N-Sに他 106、
0:00:36	甲斐 01。すいません間違えます。すいません、再度申しますMS2 他 123 回 02 です。これが資料 1 です。
0:00:46	資料 2、NS2.1034 階 03 です。
0:00:51	No.3 がNS2.1035 階 01 です。
0:00:57	資料の 4 番がN-S2.1036 回 03 です。
0:01:02	資料 5、N-S2 歩 015 回 07 です。資料五つになっております。
0:01:10	本日は溢水防護に関して過去にいただいた指摘事項に対する回答とあわせて、
0:01:15	今回追加しました資料、その他修正箇所についてご説明させていただきます。
0:01:21	早速ですが資料ナンバー1 の指摘事項に対する回答整理表の 2 ページをお願いします。
0:01:34	まず初めに屋外水関連の三つの指摘事項について回答いたします。コメントNo.16 土石流によりタンク損傷によりプラントへ与える影響がないとする理由を説明すること。
0:01:45	次のページの 3 ページをお願いします。
0:01:50	指摘事項No. 24。
0:01:52	流動解析の解析コード解説手法条件等を説明すること。
0:01:57	指摘事項No. 257 流動解析において、和田にスロッシング水及びタンクの喪失をどのように文字するかについて説明することについて、ご説明します。
0:02:07	資料ナンバー5 の通し番号 167 ページをお願いします。
0:02:21	補足説明資料として 6 ポツに屋外タンク等からの溢水評価という資料を今回新たにお出しさせていただいております。
0:02:27	内容としましては、EP時に同様の資料でご説明をさせておりますので、EPからの変更点がわかるようにご説明をいたします。
0:02:38	ページ 169 ページをお願いします。
0:02:43	水源とする屋外タンク等のリストを、表の 6 ポツ 2-1 に、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:47	示しております。EPGからの変更としまして、No.12 和田に貯水槽の東側の、
0:02:54	保有水量 1956 トンを変更しております。こちらは設工認用の地震応答開始結果を反映したことで、EPの値 1864 立米から 1956 立米に変更しております。
0:03:07	の、水位挙動化挙動評価に用いる溢水量としましてはその横の 2200 立米を用いて評価を実施しておりますので、今回のスロッシング変更に伴う解析の再評価を実施しておりません。
0:03:21	172 ページをお願いします。
0:03:28	溢水挙動評価について説明します。(1)溢水事象の設定です。
0:03:33	佐渡に貯水槽東のスロッシングで生じる溢水の流出について、スロッシング解析の溢水量の時刻歴でモリイをしております。
0:03:42	その他の屋外タンク等の水源は側板全集が瞬時に喪失するとして、溢水の流出を無理をしております。
0:03:49	173 ページをお願いします。
0:03:53	173 ページの図 6 ポツに、
0:03:57	ー3 に、先ほど申しましたフクイの損傷形態の概要図を示しております。
0:04:05	次のページの 174 ページをお願いします。
0:04:10	水位挙動評価条件を表の 6 ポツ 2ー3 に示しております。
0:04:15	本評価はFluentを用いて、VOFによる 3 次元流動解析を実施して、各時刻、各地点における浸水深を算出しております。
0:04:24	ホームページは指摘事項No. 24 イデEPGから新たに追加したページとなります。
0:04:31	次に、186 ページをお願いします。
0:04:43	1 ページからの変更点としてSA建物である緊急時対策所ガスタービン発電建物、第 1 ベントフィルタ格納槽、低圧原子炉代替注水ポンプ格納槽について評価を追加しておりますのでご説明します。
0:04:57	屋外からの建物の流入経路としては、ちょっと本文の中段にあります。まず一番。
0:05:03	屋外等の外壁にある。
0:05:05	扉 2 番。
0:05:07	建物等の外壁の貫通部に対し、溢水水位より扉の設置位置が高いこと、また貫通部につきましては、貫通部措置を実施していることから、建物に伝播がないことを確認しております。
0:05:19	次のページの 187 ページをお願いします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:23	187 ページから、ここから 196 ページにかけて、各建物等の溢水水位の算出地点、
0:05:30	それとその浸水時刻歴を示しております。
0:05:34	197 ページをお願いします。
0:05:40	197 ページの表 6 ポツ 2-7 に各地点の最大浸水深と建物外周鳥羽の設置位置高さの比較結果を示しております。すべての地点において、
0:05:51	建物設置高さより数、溢水水位が低いことを確認しております。
0:05:58	続いて 198 ページをお願いします。
0:06:02	土石流による溢水評価について説明します。
0:06:05	評価の内容としましては、
0:06:08	本土石流の評価もSA建物の評価を追加しておりますが、その耐水条件については、EPから変更しておりません。
0:06:16	ホームページ表 6 ポツ 2-ファン 8 に、水銀とする屋外タンク等を示しております。
0:06:23	200 ページをお願いします。
0:06:29	土石流の 1 水源の損傷形態としましては谷貯水槽東は側板全集その他、屋外タンクは足板全周が瞬時に喪失するものとして、土石流による損傷を文字しております。
0:06:44	201 ページをお願いします。
0:06:48	損傷の防止について図 6 ポツ 2-12 に、
0:06:52	概要図を示しております。
0:06:57	続いて 202 ページをお願いします。
0:07:01	SE伝播挙動評価の条件を示しております。
0:07:05	地震による溢水伝播挙動評価と同様で、EPGからえと条件を記載しております。内容については同じです。
0:07:15	204 ページをお願いします。
0:07:21	レイビ建物エリアの評価結果を、ここから 204 ページから説明をしております。
0:07:29	207 ページをお願いします。
0:07:32	デービー建物である原子炉建物等の屋外建物が抜ける浸水時刻歴の、
0:07:39	推算質点を 207 ページ、次のページに 108 ページから時刻歴を示しております。
0:07:47	213 ページをお願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:53	各建物エリアの最大水深と、建物外周扉等の設置位置の比較結果です。
0:08:01	地点 1023 を除き、他の地点では、建物外周扉の設置位置より水位が低いことを確認しております。地点 1023 につきましては、
0:08:11	建物外周扉の設置位置より海水水位が高くなりますが、浸水防護施設として、水密扉を設置しているため、建物エリアへの伝播がないことを確認しております。
0:08:22	214 ページをお願いします。
0:08:27	214 ページからが緊急時対策所等の被水評価結果です。
0:08:33	同様に 215 ページをお願いします。
0:08:39	215 ページから溢水の 3 地点と 216 ページに、浸水深の時刻歴を各建物ごとに記載をしております。
0:08:49	225 ページをお願いします。
0:08:55	225 ページに各溢水水位の算出地点の浸水深と、建物外周扉等の設置高さの 100 結果を載せております。
0:09:05	溢水水位が低いことを確認しております。
0:09:16	ここまでが土石流に対する回答になります。
0:09:21	続いて 233 ページをお願いします。
0:09:27	233 ページは新規にご説明する内容です。
0:09:33	トーン地震による損傷形態を踏まえた屋外タンク等からの溢水評価への影響について説明させていただきます。
0:09:41	本件はEP審査時の申し送り事項として、基準地震動Ss1に対して機能維持するとして屋外タンク、機能維持するとしている屋外タンク等につきまして、溢水に繋がる損傷モードの検討も含め、詳細設計段階で評価結果をちよつとご説明するものです。
0:09:57	本日は、申し送り事項の回答資料を添付できておりませんので次回ヒアリング時に回答を記載して、ご提出させていただきます。
0:10:08	本日は資料の説明のみとします。
0:10:12	確認対象となる設備損傷形態についてと 2 ページ、2 ポツに示しております。
0:10:17	2 ポツの(1)屋外タンク等または防油堤の
0:10:20	構造健全性に、
0:10:22	につきまして、バウンダリ機能の、に期待している設備につきましては、構造健全性を確認し各計算書でご説明をします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:31	(2)内包水のスロッシング現象によって、天端の損傷によって損傷による影響につきましては、天端が損傷しないことを、
0:10:41	N-Sに歩 027、10-17 でにてご説明いたします。
0:10:47	-3
0:10:48	防油堤等の中で損傷する屋外タンク等の影響につきましては、防油堤等の天端高さがタンクからの溢水により想定する溢水に対して、十分余裕があることを確認して、
0:11:00	おり影響がないことを確認しております。
0:11:03	234 ページをお願いします。
0:11:08	表に先ほどご説明した具体的なタイ、
0:11:11	確認対象の屋外タンク等と損傷形態と溢水影響評価の利益を記載しております。
0:11:20	屋外水に関する説明は以上になります。続きまして、回答整理表、すいません指摘事項に対する回答整理表に戻っていただきまして、3 ページをお願いします。
0:11:38	コメントNo.20 から 23 の燃料プール等のスロッシングに関する設置事項について回答いたします。
0:11:46	まずはNoコメントNo. 22 ハウスナー理論によるスロッシングの固有周期の計算方法について確認ついて、して説明することについて回答します。
0:11:57	資料ナンバー5 の通し番号 92 ページをお願いします。
0:12:17	92 ページの表 4 ポツ 3-1 燃料プールのスロッシングの固有周期という表を確認ください。
0:12:26	こちらの表に円筒の式を追記をしています。とりあえず、
0:12:32	もともと減少、
0:12:34	すいませんしました。
0:12:36	原子炉への固有セイキの算定につきましては、円筒の式を使用しておりますので、特系の燃料プールDSPの式の右側に円筒の式を追加しております。
0:12:48	またあと原子炉Lの保有周期ですが、前回お出した資料では、新、深度方向長さが、
0:12:55	1 万 1620 と 1 万 1220 と二通りの第 1 章と二通りの保有周期を算出しておりましたが、
0:13:03	原子炉ウエルの躯体サイズは、
0:13:05	1 万 1220 であるため、一通りの記載に修正しております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:13	回答整理表の3ページにまた、お願いします。
0:13:28	コメントナンバー、
0:13:31	23
0:13:33	埋設ダクトの容積投入量の関係を記載して説明することとコメントNo.21埋設ダクト流入量について時刻歴データを追加して説明することについてと回答します。
0:13:46	資料ナンバー5-95ページをお願いします。
0:13:58	以前のヒアリングでこちらからのご説明として埋設ダクトの容量に対して、埋設ダクトの竜野の方が小さいと、その旨のお答えしておりましたが、埋設ダクトのユリの方が、
0:14:11	大きいと、わかったため今回、訂正して資料をご説明させていただきます。
0:14:19	表の4ポツ3-2に、
0:14:22	をお願いします。
0:14:24	こちらに埋設ダクトの流入の有無を踏まえた解説ケース。
0:14:27	すごい記載をしております。
0:14:30	今回埋設ダクトの流入量の方が多かったため、埋設ダクトの流入を考慮したケースと考慮しないケースを検討しております。
0:14:40	埋設ダクトの流入を考慮しない方が、原子炉建物4階へ床面への溢水量が大きくなると考えて、今回新たに解説を実施しております。
0:14:50	今日4-3-2のまず、埋設ダクトの扱いが右から2行目に、
0:14:57	2列目にありますが、流入の森によって、
0:15:01	開設ケースと溢水評価の目的を整理しております。
0:15:05	埋設ダクトの流入を文字をした方が、スロッシングの量の総量としては大きくなるため、燃料プールの水位がより低下するため、燃料プールの機能維持に対する評価に用いております。
0:15:18	埋設ダクトの流入を文字しない方が床面のスロッシング量が大きくなるななりますため、今回値S3として、防護すべき設備の機能維持に対する評価用として新たに追加をしております。
0:15:35	続きまして97ページお願いします。
0:15:39	今日は4、
0:15:40	大津さん配布に燃料プールの埋設ダクトの容量27立米、その下表4ポツ3-4に、と埋設ダクトの
0:15:51	燃料プール電車ベルディーSVの容量37を反映しております回折条件にこちら反映しております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:59	続いて 101 ページをお願いします。
0:16:03	101 ページに各解説ケースのNSアップダウンとリーダ部アップダウンの結果を示しており、続きまして 102 ページをお願いします。
0:16:13	102 ページから 104 ページに床面への溢水量と埋設ダクトへの流入の時刻率チェックを示しております。
0:16:24	108 ページをお願いします。
0:16:28	今回追加しました解説結果をもとに資料に用いる
0:16:32	溢水評価に用いる溢水量小 4 ポツ 3-8 から 10 に示しております。
0:16:40	109 ページの表 4 ポツ 3-10 解説ケース 3 が新たに今回追加したと、値になります。
0:16:52	こちらの表 4 ポツ、30 の-10 の合計 290tを床面の評価に用いつつ続いて、110 ページをお願いします。
0:17:04	防護すべき設備の機能維持に対する評価としてとしましては解析ケース 290 立米を用いて再評価を実施し、影響がないことを確認しました。
0:17:17	以上が埋設ダクトに関するコメント回答となります。引き続き資料ナンバー1-3 ページをお願いします。
0:17:34	コメントナンバー20VofG0.5 について確認して説明すること、また最大水位の算出法を確認して説明することです。
0:17:44	資料ナンバー5-121 ページをお願いします。
0:17:56	図 4 ポツ 324 にサイトバンカ貯蔵プールのスロッシングで最大水位を示しております部位をFG0.5 と申しますのは、計算格子における水と空気の割合が 50 対 50 であり、
0:18:09	このVol値 0.5 で睡眠である気体と液体の境界を提示した場合の、
0:18:14	した場合についての高さが、途中参考値の中心となり、
0:18:19	その最大水位はVOC0.5 の最大値を用いて、
0:18:23	図 4 ポツ 3-24 の汚水目をと記載をしております。
0:18:29	以上がコメントNo. 20 の回答になります。
0:18:35	続いて以上でコメントのご回答はすべて終わったんですが、追加で一つ資料追加しておりますのでご説明させていただきます。
0:18:44	資料ナンバー5-235 ページをお願いします。
0:18:57	と放射性物質の漏えいの防止として、6 本、補足説明資料 6 ポツ 4 新たにお出ししております。
0:19:06	内容としましては、
0:19:08	とか、放射性物質を含む液体が管理区域がまた屋外でないことを、評価をしたものになります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:17	2 ポツの評価方針です。
0:19:20	本資料では最終的にタイ、最終的に滞留する額に溢水が貯留できること、一時的な水位を考慮しても、建物内で発生するリスク額が漏えいしないことを確認しております。
0:19:33	評価におきましては各溢水事象で最も溢水量が大きい条件で評価を実施しております。
0:19:39	地震起因の溢水条件としましては、サイトバンカ建物とタービン建物は耐震重要度分類に応じて用地される地震動を用いて、
0:19:48	その他の建物につきましては保守的に基準地震動 S_s により発生する質量を用いて評価を実施しております。
0:19:56	236 ページをお願いします。
0:20:01	236 ページ以降に、まずは原子炉建物における各建物の溢水水位地下部の、最終滞留区画の溢水水位で地下部の高さ、
0:20:12	そして屋外の経路となる開口高さや屋外の経路となる区画の溢水水位を、比較を載せております。
0:20:24	いずれの建物エリアにつきましても、屋外の形状となる開口高さより下、溢水水位が低いことを確認しておりますので、屋外の漏えいはないことを確認しております。
0:20:42	でしてこれに関連しまして、資料ナンバー4 の、ちょっと少々お待ちください。
0:20:52	失礼しました資料ナンバー、
0:20:54	3 の、
0:20:56	62 ページをお願いします。
0:21:08	先ほどの資料はこのほそ。
0:21:11	説明書 1-9-4 の補足説明資料となります。こちら、表 2 の中に管理区域外伝播防止の評価結果。
0:21:20	に示しております。数値と同様の数値を使っておりますが、以前この資料をお出した時には、一部誤記があったので今回表 2 の 12 の溢水水位を一部見直しております。
0:21:37	こちらからの説明は以上になります。
0:21:44	はい。規制庁岩崎ですありがとうございました。それでは指摘に移りたいと思いますが、
0:21:52	これ、どうします金子コメントに対する指摘からいって、それとも資料順にやっていきます。
0:21:58	どっちでもいい、何かコメントに対する指摘からいきますかねじゃ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:04	ご指摘ある方はどうぞ。
0:22:08	規制庁の服部です。
0:22:10	一番の資料の 16 番お願いします。
0:22:15	これ私が 3 月 15 日に確認した点になります。ちょっと 3 月 15 日、大分前なので、内容について再度確認をします。
0:22:26	資料番号 2、2 番の、
0:22:36	21 ページをお願いします。
0:22:40	ここの 9 のところ 2、
0:22:43	土石流というのがありまして、
0:22:46	土石流によるタンク損傷の可能性があって、その影響がないことを確認していると書いてあるので、
0:22:56	これ
0:22:58	土石流によってタンク、
0:23:01	の溢水が生じて、
0:23:03	その影響を評価するということは許可でちょっと私聞いていなかったの で、
0:23:09	本当に確認してるんですかと。
0:23:11	ということで確認をしたところであります。
0:23:14	それに対して今回、説明が
0:23:19	何ページだっけ。
0:23:33	規制庁の服部ですすみません。
0:23:36	これに対して今回 100、資料 5 番の 198 ページから、確認結果が示して ありますので、この 16 番については了としたいと思います。
0:23:49	一方で 1 点だけ確認をさせていただきたいんですけれども、
0:23:53	この評価においてわあ、
0:23:57	199 ページにある、
0:24:01	土石流危険区域の土石流が、
0:24:05	すべて同時に発生したという想定のもとで、その範囲にあるタンクがす べて損傷して、東側の、
0:24:15	長水槽もそうですけれども、損傷して溢水した時の評価になっているん でしょうか。それとも、最も厳しい。
0:24:25	区域 1 一つだけが、に土石流が発生して、タンクが損傷するということ を前提とした評価になっているのか
0:24:36	これについて確認をしたいんですがいかがでしょうかどうぞ。
0:24:44	中国電力仲西です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:47	190、すいません資料ナンバー5 の、199 ページに土石流の今の範囲をお示しておりますが、前のページの、
0:24:58	198 ページをお願いします。
0:25:03	今の
0:25:05	ご指摘のありました、屋外タンクの一番最も厳しいケースなのか、全部かと申しますと、この 199 ページにある土石流の範囲にあるタンクすべてを同時に、
0:25:16	土石流の影響があるものについて、同時に壊していい水田を抽出していますその表が、表の 6 ポツ 2-8 となります。
0:25:26	右側から 3 番目にエリアナンバーも記載しておりますので一応この先ほどの次のページの 199 ページと、一応市が確認できるものとなっております。
0:25:37	以上です。規制庁のハツリですはいわかりました。それでは 16 番については了としたいと思います。私から以上です。
0:25:54	規制庁の江崎です。
0:25:55	土石流の溢水評価っていう 198 ページの 3.1、
0:26:02	一番最後、なお、なお書きのねところなんだけど、
0:26:08	ここの意味がよくわからない。
0:26:10	多分、そのとき口頭で聞いたのはコンクリート、これさ、コンクリート構造なんでコンクリート製の密閉式貯水槽なんてないでしょう。
0:26:20	多分コンクリート、
0:26:22	構造の水素の中にナイフ、内包された密閉式、
0:26:27	一応水素っていう、よくインターネットで調べても出てくるような構成のタンクがあって、
0:26:34	その中に配布されているから、例えば、
0:26:37	小鉄筋コンクリート製の〇〇んくコンクリートコードって言うてる、あれじゃ鉄筋コンクリート製じゃないの形のもの。
0:26:46	の中に、が第 1 バリアみたいにあって第 2、二次バリアとして、密閉式水素逆かもしれないけど、二重防護的になってるから、開閉。
0:26:57	コンクリートの外壁っていうか敵国の外気が壊れたとしてもナカノ。
0:27:01	主にデフ内包されているので、保有性を、保水性は、土石流に当たったとしても、
0:27:11	担保できるとそういう意味かなと思ったんだけど、説明等は違いましたっけ。
0:27:27	はい。中国電力のヨシツグでございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:30	こちらの水素鉄筋コンクリート製の水槽で、中に
0:27:35	先ほど江崎さんがおっしゃった内張りのような構成の部材がない、
0:27:40	水槽になっております。ですので
0:27:44	RCの構造部材で、溢水しないことの担保を今検討しておると経営等説明する予定になっております。以上でございます。すみません、よくわからなかったんですけど。
0:27:55	一応例えば転石結構巨大な転石が巨石があったと思うんでそういうものをぶつかったとしても、
0:28:03	なかなか評価が難しいから、一応壊れるというような評価してたはずなんですよね。考え方としては許可の時は、そういう説明を受けていて、ここにおいては、
0:28:13	例えば、土石流ですから地震ではないので、
0:28:19	かなり地形的に、周辺地形的にその結束挙績だとか、土石流が当たるような外壁が、
0:28:28	次、もともとこの構造がほぼほぼ地盤、周辺地盤に生まれ上戻されてるような状況なんで、当たることがリスクはないんですけど。そういう意味でしたっけ。いわゆる、
0:28:41	なぜそのを、
0:28:43	水源としてとかいういわゆる
0:28:47	タンクで保水性が確保できるという話なるんですけど。そこがよくわからないんで説明いただきたいんですけど。
0:29:03	はい。中国電力のヨシツグでございます。
0:29:07	今江崎さんおっしゃるように土石流の範囲に対して、
0:29:11	今回の水槽は半分ほど、地下になっている構造なんですけれども、
0:29:16	多少地上に出てる場所もあってその評価の話だと理解いたしました。今ちょっと手元に資料がございません。すみません
0:29:28	私が聞いているのは、中国電力として、水源としなくてよとした。
0:29:34	その考え方を教えてくださいって聞いてるんで、私の考え方はどうこうではなくて、
0:29:39	今私が言ったのは推定にしかすぎないのでいわゆる、いわゆる、
0:29:44	そ水素が壊れてね貯水槽が壊れて、
0:29:48	ようなことがないから、水源としないと。
0:29:52	読み取ってるんですけど、
0:29:54	なぜ壊れないとしたのかを教えてくださいってこと聞いてんですよね。
0:30:15	すみませんこれがちょっと聞いてないんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:17	中国電力の長田です。失礼いたしました
0:30:21	はい先ほど来あります土石流の評価はこれはい。Pのときも、と同じ評価をご説明させていただいております。
0:30:31	その時に記載の通りですね
0:30:37	西側の輪谷貯水槽については土石流によって損傷しないということ、
0:30:44	を前提に水源としておりませんで、その時もですねちょっと詳細な評価まではお示して、
0:30:52	いなかったと記憶しておりますので、やっぱりちょっと、すみません今日後直接の担当者がいないこともあって、またちょっと評価内容確認をして、わかりがたいですけどそこですね、私はそんなにこだわってはいませんが、
0:31:09	確かに志賀の方は、かなり嘘す即その側面に走っている。
0:31:15	道路ですよ。道路から比べればかなり、
0:31:19	深い位置にあって、東側のところのところに何かちょっと、
0:31:27	うん。ギャップがあるような感じがあって、たとえ燃えたとしてもあまり水は外に出ていくような状況じゃなかったように、もう随分前なんでね。
0:31:36	ちょっと現地をお伺いしたのは、
0:31:38	ちょっとろ覚えではあるんですがそんな感じはしていたんですよ。
0:31:42	そういった話で話をして、されているのか、それとも、この密閉式だから水が漏れないという、そういうロジックがよくわからないので、
0:31:51	基本的にその
0:31:53	例えばねぶつからないから、
0:31:56	ああ、そう、土石流にぶつからないから、
0:32:01	水が漏れないって言うのか、この水槽自体が
0:32:06	多重防護的に、保水性を担保するような構造にあるから、壊れないって言うのか、いわゆる女川なんかで言うてる。
0:32:14	軽油タンク基礎なんかは、地下式なんですけど、関連でもありますけど、年度、
0:32:21	用貯水槽というのは、除草っていうのはいわゆる、
0:32:26	箱型のRCボックスの中に、構成のタンクをこうなんていう建てた、横置きタンクっていうんですかね、横長になってる、ちょっと楕円的な、
0:32:37	中細井物を入れていて、だから、基本的には、直接、
0:32:43	うん。
0:32:45	なんだろう、ハザード的な、要は自然現象的な荷重が掛かっ特別には、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:53	触れないっていうぶつからないような構造になっているので、水、す水槽自体が、だから、水が漏れないって言ってるのかその辺がよくわからないんですよ、今言う話だと。
0:33:03	単に、
0:33:05	コンクリート構造の水槽、貯水槽っていうんだったら東側と、
0:33:10	何なら変わらないわけで、何の話が違うのかなと。ただ東側、かなり、
0:33:17	道路が海の方に向かって、
0:33:20	かなり勾配を持って低くなっていってるので、確か僕のだと側面と、前年、海側の方に関しては、
0:33:27	コンクリートの遅く、外壁がむき出しになってた状態だと思っているので、そっちは多分水は出やすいのかなとは、前から思っていたんですけど。
0:33:36	もう、何かしかですねこれ東方に鹿野公式ベツを識別して考えているのかっていうのは、ちょっと図面も含めて正確に説明していただかないと。
0:33:47	我々もちょっとよくわからないなと思うので、その辺はちょっと、もう少し補足いただけますか。
0:33:54	中国電力田村です。ちょっと説明が。はい。す。
0:33:59	はしょってすいません。
0:34:02	西側の方は、土石流額上側、壁ではなくて、もう貯水槽が埋まってる形になってますので、
0:34:12	上から流れてきたら、土石流は、上から東側の貯水槽に入って、
0:34:19	土石流が入るので、
0:34:21	そん中の水がもう押し出されるとして評価してますんで、
0:34:28	うん。
0:34:29	うん。
0:34:32	気がしたにしちゃってる。
0:34:34	今、西側の方は、密閉構造で、江崎さんおっしゃったように、
0:34:42	コンクリートの壁になって鉄筋コンクリートの壁になってますけどそれが二重構造になっていて、なので、その土石流のが、
0:34:53	そこの壁の側面にぶつかるような形、影響範囲に入ってるんですけど、
0:34:58	毒性キーが貯水槽の二重構造になって壁にぶつかるので、水が出ないとそういう評価になっております以上です。
0:35:09	今の話で基本的には土石流が石が渡る目を外壁として持っていないので、は、破損はしないだろうという想定をしていて東側一方で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:22	パルメを持った当たる側面を持っているのでそこに関しては、放火倉庫損壊のを想定をしたということで理解しましたその辺がちょっとわかるようにですね。
0:35:33	また、詳しい、
0:35:36	説明をして、資料を追って説明してください。
0:35:39	それで同じロジックの話で、例えばその 169 ということで、例えば地震としての水源と考えたときに、
0:35:48	今、表の 69 ページの弱点 669 ページの、
0:35:55	表ですか。
0:35:57	表 6-2-1 ですか、これ見ると、
0:36:00	大和田に貯水槽同じく同じく東側の二つしか選んでなくて西側選んでないんですね。
0:36:07	そんな時にその雑魚耐震性として、
0:36:11	大事に、貯水槽の内側選ばなかった理由っていうのを、
0:36:16	それもいわゆる
0:36:19	それを
0:36:20	考慮しなくてもいい。
0:36:21	いいという理由もちょっとまた説明いただけますか。
0:36:28	中国電力田村です。了解いたしました西側の方は
0:36:32	スロッシングで水が溢れてるんですけども、スロッシングだけじゃなくて、ごめんなさいSSSなので、和田に水素が壊れないという、
0:36:43	話をしないとスロッシングの話にならないと思うんですね。うん。ですので、そこは耐震性がある、Ssデータ耐震性があると考えてますのでそれはまた別途ご説明させていただきたいと思います以上です。わかりました。
0:37:02	ちょっと待っていいですか。
0:37:12	規制庁岩崎ですすみませんちょっと今のエザキとのやりとりの中である程度 198 ページなんですけど
0:37:20	ハードに貯水槽西側って、例えば足形の話なんか二重構造でみたいなこととおっしゃってたんで多分なんか、それだと、今の書きぶりだとあんまりこう実態に即してないような気がして何か、
0:37:32	コンクリートで四方囲われてナフタもコンクリートみたいな感じにちょっとあってそれは、私あまりちょっと素人だからなのかもしれないですけどちょっとそんなふうにも、何かとらえかねませんのでちょっと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:44	もうちょっと記載としては何か実態に即した説明になるように、記載ぶりちょっとご検討いただければなと思います。よろしくお願いします。
0:37:53	はい。中国電力田村です。
0:37:56	ちょっと図面とか政党系と、
0:38:00	本日いただいたコメントを踏まえてちゃんとお説明させていただきますので、下の方が、二重になって上の方は、1のところもあるんですけども、
0:38:11	はい。で、
0:38:12	結果的にコンクリートの、
0:38:16	壁で土石流を受けた求めると考えておりますので、そこら辺も含めてご説明させていただきます。以上です。
0:38:24	はい。そうですねずっと下も利用してちょっと説明いただければと思いますよろしくお願いします。
0:38:31	規制庁の服部ですちょっと今のイワサキのコメントについてちょっと確認事項についてちょっと私もちょっと確認なんですけどこれ事実確認です。
0:38:42	多分密閉式貯水槽という言葉、先ほどあったようにこれがわかりにくいのかなと思っていて、
0:38:48	東側は蓋がないんですよね、すす只野水素。
0:38:52	で西側、蓋をしてその上が保管し、保管場所になってるわけですよね。
0:38:58	その違いを明確にしない、いう明確に言わないと、ふたがあるんで、
0:39:04	西側蓋があってその上にその上が保管場所になってるので土石流が来ても入りませんと。
0:39:12	東側蓋がないんで、土石流が来たら、その土石流が水槽の中に全部入って、中にあった水が全部土石流に押し流されて出ていくでしょうということで、
0:39:23	評価してるということなので、だから、その
0:39:28	東側、側壁が壊れる。
0:39:32	とかそういう表現。
0:39:34	もうちょっとわかりにくいのかなあ、側壁全周が壊れるという想定はそれでいいんですけどどっちにしろ水が全部なくなるよということではいいんですけど。
0:39:42	そこがわかりにくいのかなということなので、
0:39:45	まずそこはちゃんとね図面を示してっていう話があったので明確にはなると思うんですけど、そこが肝だと思うので、そこをしっかりと説明していた

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	だかないと、話が進まないのかなと思ったんですがいかがですか。どうぞ。
0:40:04	はい、中国電力の長田です。はい。
0:40:08	はい。図面で構造をご説明した上で、はい。
0:40:13	説明をするようにしたいと思います。以上です。規制庁のハツリですはいわかりました。
0:40:25	ちょっとバンクの名前でね、規制庁の江崎ですけども、
0:40:28	多分そう密閉し切ってインターネットしていると、各主要なものが出てきて、横尾岸野厚生タンクみたいなものを、
0:40:36	瞑想メーカーによって、その形状だとか、嘘なんか仕様が違って、
0:40:44	中に保有を
0:40:47	小椋数ばれにして構成の中にね、ていうのもあったり、ものが違ってくる核種、その同じ統一した名前でも、
0:40:57	ものが違ったり結構してるんですよ。で、
0:41:00	確かに移送、密閉式っていうと、タンクって、ふたがある、あるなしっていうか、通常のさタンク。
0:41:10	て地上式のタンクって全部ね、スチールで全部してるわけですよ。だから全部それでやってみ。
0:41:15	形としては密閉してるわけで、そういうことが考えると、ちょっとこの部分の予備なんてのは、多分そちらの、
0:41:22	呼称に違うのかなってこれ、固有名詞に近いのかなという気がするもので、ここはやっぱり、そこを丁寧に説明していただいた方がいいと思いますけど、よろしいですか。
0:41:35	はい。中国電力の長田です。はい。ちょっと表現の仕方も踏まえましてはい。きちんと説明できるようにさせていただきたいと思います。以上です。
0:41:49	規制庁の江崎です。
0:41:52	ちょっと屋外溢水、
0:41:55	ということで話があるんですけど、そもそもね、例えば、
0:42:02	シミュレーション解析をされてますけども例えば、
0:42:08	176 ページとかですね、されてるわけですけど、これは地震における屋外水にしても、
0:42:17	土石流にしてもおんなじ話がいえるんですが、
0:42:21	今ね申請の中で、市の申請の形としてはね。
0:42:27	2号炉の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:29	廃棄物処理建屋、
0:42:32	その辺と、あと原子炉建屋の近くの第1フィルター電とかフィルター格納槽とか、
0:42:39	低圧原子炉を、
0:42:42	代替注水ポンプ格納槽、この辺りに、
0:42:46	掘削した状況で、一応申請してくるというお話になってるわけですよ。そうすると、ちょっとこの例えば176ページの300ページ、
0:42:57	何か来るともうそこまで水が達しちゃっていて、実際は、
0:43:01	この後のページで書いて、この格納槽の辺りはですね、水深0ですよとは言ってんだけど、
0:43:08	多分そうならないんじゃないかなという、この層状況にはならないんじゃないかなと思うんですが、いかがですか。
0:43:14	その時に、そう。
0:43:17	掘削。
0:43:19	エリア内に水が入ったときに、
0:43:21	溢水防護としての、
0:43:24	機能を、
0:43:26	担保しなきゃいけないものに対してどういう影響をするのかっていうかその担保を、
0:43:32	影響を及ぼさないと、いうようなことがある程度確認しないとけないんじゃないかなと考えてんですが、いかがですか。
0:43:41	中国電力田村です。はい。
0:43:45	掘削の影響について、
0:43:51	他の条文への影響を、
0:43:53	もうきちんと整理して、
0:43:57	御説明。
0:43:59	説明するよという指摘もいただいております、当社としてもその準備をしております。で、
0:44:05	椅子としては、その空洞に水がたまることによって他のエリアの水の、
0:44:13	水位が低くなる方向ですので、今回お示しする評価には、影響がないというか、ほ、保守的な評価になってると考えてます。あとはその空洞から、原子炉建物とかその
0:44:26	接してる建物の中に入ったらいけないんでそこは止水処置をきちっとしますので、そこらをご説明させていただきます以上です。
0:44:37	規制庁の江崎です。確かにそこに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:39	掘削エリアに水がたまるような状況であれば、敷地の地表面にいいの浸水深は低くなるっていうのは、それは理解できます。
0:44:49	だからそういった意味ではその敷地、
0:44:53	敷地の地表面での、SWISSによる推進ですね。
0:44:58	浸水深、この評価であって、保守的なんでそこは変えなくてもいいというのは今お話をわかるんですけど、
0:45:05	ただですね、確認だけは今進めてるというお話ですがその時にちょっと気をつけて欲しいのは、
0:45:12	どのぐらいの総水量の水が入るかによって、
0:45:15	例えば第1ひゅフィルター。
0:45:20	第1ベントフィルタ格納槽と、あと低圧。
0:45:25	原子炉代替注水損注水ポンプ格納槽ちょっと話、名前が長いんでちょっと言いづらいですけど、
0:45:33	こうしたちょっと大きな構造物じゃなくて、割と小型の構造物で、中に空洞が多いものは、確かにその中に水が入らないという姿勢を担保したとしても、
0:45:43	あまり、あまりそう。
0:45:45	側面の確保なんでしょう、掘削。
0:45:50	領域の中に水がたまり、その田丸層、
0:45:53	水、水面がですね高すぎると、逆に言うと、浮き上がりっていう現象が出てきちゃうんで、浮力が働いちゃうんで、
0:46:00	全体重量からしてその浮力には十分問題ないということと、それだけの水を浸水深に抑えられるっていう説明がないといけないかと思いますんで、
0:46:12	その辺もですねただ、ただ水を入れないっていうだけじゃなくて、
0:46:15	水がその側面から、この屋外水によって悪影響を及ぼさない今言った浮力によって
0:46:23	浮き上がるようなことはないといったことも必要になってきますんで、いろんな事象、観点からですね問題はないということはちょっとチェックしないといけないと思ってますので、
0:46:33	その辺は
0:46:35	網羅的にですね
0:46:37	いろんな事象を踏まえて、
0:46:40	検討いただきたいと思います。私からは以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:44	はい。中国電力のヨシツグでございます。構造物に対する地下水への影響ということで浮き上がりも含めて、網羅的に検討した結果をまたご説明させていただきたいと思えます。以上です。
0:47:00	規制庁のタダウチですけども、今ちょっと江崎の方から指摘させていただいた件なんですけれども、
0:47:08	安全対策工事ってということでねこの辺いろいろやってるっていうのは承知はしているんですが、
0:47:18	安全対策梶井が最終形態になったときに、降雨、溢水の評価を変えるっていうことになりますけどいいですよ。そういった意味では、
0:47:30	これ今回の審査とは外れちゃう話なんですけど将来的な話かもしれませんが、
0:47:37	ここに例えば水がたまるって話を、何か石井の中でね許容してしまうような話にしてしまうと、
0:47:45	それ以降の話が随分変わってくるんじゃないかなと思うんですけども。
0:47:51	いかがですかね。
0:47:57	中国電力のアガワです。
0:48:00	ご指摘いただいた件ですがちょっと、現在は一応そういう空洞がない状態の解析を示していますんで、ご指摘の通りの話になろうかと思えますがちょっとその辺の示し方についてはまた、
0:48:15	逆にご相談させていただきたいということと、後段の方でのまたご説明というのはまたそちらの方でも少し考えたいと思えます。
0:48:23	少しまたそこについては考えさせていただければと思えます。以上です。
0:48:28	はい。規制庁多田です。そもそもね、今回、ここの扱いに対して、水を入れるのか、入れないようにするのか。
0:48:40	入れないっていうのであれば、今の評価っていうことでどういような対策をするのかっていうところをしっかりと示してもらわないといけないんじゃないですかってとこだと思うんですさつき田村さんから。
0:48:53	外郭放水炉の地下給電みたいな話もできるんじゃないかみたいな話を言ってたんですけども、そんなことをもう読むや期待するのであれば、それを期待するような形でしっかりと申請をしていただいて、いただいた子はないと。
0:49:09	駄目ですよっていうところだけお伝えしておきます。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:16	はい。中国電力の仲です。承知いたしました網羅性の観点のところも含めてですね、その辺の扱いについてもご説明させていただきたいと思えます。以上です。
0:49:34	はい。規制庁岩崎です。他の指摘ある方いらっしゃいます。
0:49:42	お願いします。
0:49:44	規制庁の三浦です。
0:49:46	少し確認をさしてください。
0:49:50	補足資料の 100 ページ、
0:49:58	100 ページ 101 ページ、これ先ほどちょっと説明があったかもしれないんですが、これ例えば、
0:50:05	101 ページの表 4-3-5 とか 6 見る等、埋設ダクトの流入量っていうのが、
0:50:12	一番多いので 71 立米とか出てますよね。
0:50:17	97 ページの方埋設ダクトの容量が 2、37 とか 27 ですよ。
0:50:25	この埋設ダクトの流入量等、埋設ダクトの容積、この間の関係でちょっと説明していただけますか。
0:50:38	中国電力仲西です。
0:50:41	まず関係についてですけど、まず表の 4 ポツ 3-5、101 ページをお願いします。
0:50:50	従来解析を示したのが、
0:50:55	表の 4 ポツ、3-5 と 6 になりますと埋設ダクトの流入を文字して、これまで解析をしております、先ほど御所ご指摘ありました表 4 ポツ 3-6 の、
0:51:09	埋設後の流入量 71 立米というのは、埋設ダクトの容積とか
0:51:14	大きい数字になっておりますので解析上は、すべてこの水がMICEダクトに入るとして、スロッシングとして水のなくなる量の総量が、
0:51:24	大きくなるという評価を実施しておりますのが、解説ケース 1 と解説ケースになっております。
0:51:32	ですので埋設ダクトの容積にかかわらず、解析上この埋設ダクトの部分に触れた水はすべて喪失するとして評価をしておりますので、燃料プール水位が低下するという点では、保守的な評価になっておりますというのが解説ケース 1 と 2 です。
0:51:49	今回新たに埋設ダクトのその流入量、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:53	枚数ダクトの容積に対して裕度が落ちていけば、床に出る量としては、下でどんどん枚数なくてなくなってしまうので非保守的ではないかということで、
0:52:03	解説計算としまして、万札ダクトの流入量が、まいつダクトの流入文字しないケースとして解説を実施しております。
0:52:12	こちらは返していただくと、無理しておりますので床に出る水が多くなる解析として今回お示したのになっております。
0:52:21	以上です。
0:52:23	規制庁の三浦です。
0:52:26	今のご説明で理解できました。
0:52:28	結局、水位低下を見るときつていうのは、表 4-3-5、4-36、貸付数 12 で、これはとにかくどんどん、
0:52:38	ダクトの方へ流入しちゃうということで、
0:52:41	大きな数字を出すって意味合いなんですね。だから、
0:52:45	業績は要領とはこれ関係しないってことで、保守的な数字を出してるとって意味合い、どういうふうに捉えればよろしいですね。
0:52:55	中国電力の仲西ですおっしゃる通りです。以上です。
0:53:00	今のところなんです、97 ページで、今回これ黄色で書かれてるんですが伊勢スタッフの揚力を入れられてますよね。
0:53:10	これと、今の関係って何かどっか説明を入れとく入れといていただくことができます。
0:53:17	結局、解析上はこれ井関拓人の容量って何も関係していないってことになりますね。
0:53:28	あ、はい。中国電力の長田です。はい。はい、ご指摘の通り埋設ダクトの容量としては、はい
0:53:38	はいちょっと前回間違ったご説明をしてしまいましたので申し訳ございませんでした
0:53:44	情報として記載をさせていただいておりますけれども、解析の考え方としては、95 ページの表 3-2 の解析ケースのところの、
0:53:56	評価の目的に今中西がご説明させていただきました。
0:54:01	ことを書いて、ダクトへのはい流入模擬するしないということを整理させていただいてご説明をさせていただいているという。
0:54:12	認識しております。以上です。
0:54:14	うん。規制庁三浦です内容的に書かれてることは理解できてるんですが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:19	長く帰って埋設ダクト容量っていうのが数字が入ってしまうと、そのあとの解析結果との間の整合性みたいのが気になるので、その部分を、例えば埋設ダクトの夜を入れてあるところに関しては、
0:54:33	これは実数解析とは関係ないんだというようなことを、どっかに書いといていただいた方がいいかなと思ったんですがいかがですか。
0:54:40	はい中国電力の長田ですご指摘ありがとうございます趣旨、理解いたしましたので、はいちょっとあの、はい追記として、
0:54:50	わかりやすくするようにしたいと思います。以上です。はい。すいませんお願いします。
0:54:55	当間同じところで、ちょっと、例えば 98 ページ 99 ページとか、
0:55:01	200 ページこれちょっと私の方で細かく寸法を入れてくださいねって言ったことに対して、入れていただいたというふうに理解してるんですが、
0:55:10	ここで 100 ページの上の租税。
0:55:14	行きたい高さ基準水面ってありますよね。
0:55:18	これってのは初期水位ではないんですか。
0:55:31	中国電力ミヨカワです。資料 5 の 101、100 ページ目の図 43-10 の壁面高さ基準水面につきましてはご認識の通り、
0:55:43	初期の推移を示しているものになります。以上です。規制庁の宮です。
0:55:48	例えば 99 ページでこれ燃料プール単独モデルの時には色推移って、
0:55:54	いうふうな表現になっていて、
0:55:57	全部Lとかをモデル化したモデルでは、その基準水面っていうことになっているんだとかちょっと言葉でようがごっちゃになっているので、
0:56:09	100 ページの方を書記数いいという形に直していただいた方がいいと思うんですがいかがですか。
0:56:16	中国電力ミヨカワです。承知いたしました 100 ページの方の用語、99 ページの方の用語と合わせる形で修正したいと思います。以上です。はいすいませんお願いします。
0:56:27	それとですね、同じところで関係するんで 108 ページ。
0:56:36	なんですが、
0:56:39	ここで、
0:56:43	これが最終的にこう出てきている考慮しなきゃいけない要素
0:56:48	溢水量ということで、
0:56:51	これが最終的にプールの、
0:56:54	水面高さ、
0:56:57	資料 123 番の 49 ページですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:05	ここの推移に関係してくるすというふうに思うんですが、
0:57:09	これを溢水量から、
0:57:12	資料3番の49ページに示されている。
0:57:17	燃料プールの水位、これをどのように求めたかっていう算定方法っていうのはどっかにこれ記載されてますか。
0:57:32	中国電力仲西です。まず先ほどおっしゃった、資料3の49ページの表2-4スロッシングの評価の水位の算出ですが、
0:57:43	数値の計算についてはちょっと今現状を示しておりません。松井、水の量から、推定株面積で割って算出しているんですけど計算が終えるようにしたいと思います。
0:57:57	以上です。はいすいません。これ他の審査官から、そういうふうなコメントが出ているので、補足説明等にですね。
0:58:06	この100ページの溢水量と、あと、
0:58:10	資料3の49ページここをつなぐような、計算のプロセス入れといていただけますでしょうか。
0:58:18	中国電力仲西です承知いたしました。以上です。よろしく申し上げます私から以上です。
0:58:26	はい。規制庁矢崎です。ありがとうございます他何かご質問は。
0:58:31	どうぞ。
0:58:39	すいません規制庁タダウチなんですけれども、楽Tの関係でちょっと、
0:58:47	教えて欲しいんですけれども、
0:58:52	プールと燃料プールとか、ウェルとかDSピット周りのダクトは、
0:59:01	島根2号機は塞いでないってことでよろしいんですよだから入りますって評価してるんですよ。まずちょっとそこそこ簡単に確認なんですけど。
0:59:13	中国電力の中西です。はいダクトプールの水面からすぐダクトのところが見るとそこを塞いでるのではなくて、ダクトのこの中に入って、
0:59:23	チャンバがあるんですけど、そのチャンバとそのダクトのところを塞いでおりますので、ダクトのこの
0:59:30	プール水目に見えてる入口面については、塞いでおりません。以上です。すいませんちょっと質問がある方だからプール壁面の開口部については閉じてないということですよ。
0:59:40	網下ナガタかかっているっていう感じでイメージでいいすかねて都合したかわかんないけど、
0:59:45	中国電力の中ですその通りです。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:49	はい。今お話があった通りダクトの中に入ってダクトの先で週一旦集合したところがチャンバーになっていてチャンバから普通は、
0:59:59	どっかに吐き出すドレンラインがあるんだけどそのチャンバーの入口かチャン本の出口かわかんないけどそこは、もう穴が負債であるっていうそういう縁切りしてあるっていうことでよろしいですかね。
1:00:15	中国電力仲西ですその通り線切りをしております。
1:00:18	ちなみにそうするとこの抱く当務しかチャンバまで入った水ってどうなるんですか最終的に、
1:00:29	中国電力仲西です。
1:00:32	最終的にはですね野田区等のプールの見えてるオペフロに見えてる開口から水が入って行って、今のダクト内にたまるん。
1:00:42	ですけど、その先へん切りしておりますんでそっからいろんなダクト等でのさ、その日にことありません。たまった水は、ドレンラインをつけておりますのでその弁をあければ水抜きができるというような仕様になっております。以上です。
1:00:56	規制庁タダウチそうすると、要はもともとは空調ダクトとつないでいたところへ切りをしていて一応クローズの構造にしてあるんだけど、
1:01:08	別途ドレンライを設けてそのドレンラインの弁は、運転員が手動で上げるっていうことでその中にたまった水を排水するっていうそういうことになるってことでよろしいですかね。
1:01:26	中国電力中にせずその通りですね首藤です。以上です。
1:01:30	規制庁建てそうすると常時その弁が開けっ放しなく通常は閉まったままたまったらたまったまんまで終わり、田丸保有数本チャンバには貯留してしまう容量っていうのは、限界があるってことでよろしいですよ。
1:01:47	中国電力仲西ですその通りです医療関谷の表に示しておりますが燃料プールに関して 27 秒までが容量になっております。以上です。
1:01:57	規制庁タダウチわかりました。どっかどれが開けっ放しで流入したら吐き出しちゃって実はプールの水がそっから経由して、どっかのドレンラインを経由してどんどんどんなくなっちゃう。
1:02:10	ダクトの貯留量位を超えてでも、吸収して吸い込んだりするようなそんな話にはならないとそういうことでよろしいですね。
1:02:21	中国電力ナカニシ説その通りそのようなことにはならないと考えてます。以上です。最終的な確認として評価としてね、どんここに入ったら湯水のように吸い込まれていってそういう評価にはならないってそういうことでよろしいですよっていう確認です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:40	中国電力ナカニシず実態としてはちゃんと閉まっておりますので湯水のようにどんどん流れていっていろんなところに行くってことはありません。以上です。
1:02:52	ちなみに 1Fとか 2Fで発生したチャンバーのところから、継ぎ目から非管理区域に溢水しちゃったなんて事象が当然あったのはご存知かと思うんですけども、
1:03:07	ここは当然のことながらチャンバーもしくはチャンバ演技したところを、の当然ダクト躯体の中に埋め込まれているんだとは思うんですけども、
1:03:20	当然、耐震性を持たせているっていうことでよろしいんですよね。それ前提の話ですよ。
1:03:30	中国電力仲西です。はい。地震起因ですのでSs機能維持となっております。以上です。はい、わかりましたありがとうございます。以上です。
1:03:52	いや、
1:03:52	コメントに対して何かあります。何かありますコメントです。
1:03:57	はい。
1:04:02	規制庁実用炉審査部門の服部ですさっき話があったハットリと別のハットリなんですけどよろしくお願ひします。
1:04:11	えっとですね、
1:04:14	資料 5 の 92 ページ、先ほど
1:04:18	資料 1 のNo.22 でコメントを出してたんですが、
1:04:22	スロッシングの計算方法を確認してくださいということで、今回原子炉ウエルは、
1:04:28	特形式ではなくて円筒。
1:04:31	方式で出てきていただいているんですが、
1:04:34	ただですね。
1:04:36	前回
1:04:38	それと同時に、
1:04:41	湯
1:04:43	進路方向の長さ、それから水位の関係を指摘してまして、水位が、
1:04:51	相対的に大きくなってくると。
1:04:53	スロッシングに寄与する部分が小さくなっていくので、式が途中で、
1:04:59	変わってくるような気がしてですね、その部分の確認をお願いしたと思うんですが、
1:05:09	それが何か全然その式の上でも、
1:05:13	反映されてないですし、数値も、それをこの式を、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:19	そのまま計算されてるだけのような気がするんですが、その点に関しては、確認されましたでしょうか。
1:05:36	中国電力ミヨカワです少々お待ちください。
1:06:23	中国電力の井岡です。ご指摘の内容の確認も踏まえてなんですけども、ハウスナーの理論でのこういう周期算定につきましては助役等でもこの式のみだったかと認識してるんですけども、
1:06:37	他の資金もあるということでした所が、以上です。
1:06:41	規制庁服部です。えっとですね、例えば重役 4601－198 万、見ていただければわかると思うんですが、
1:06:51	この式の、
1:06:52	市が実は
1:06:57	ジャグ、あと、ラージHになってそのラージHがですね、スモールHが 1.5 倍のLよりも大きい場合には、
1:07:08	このラージHを 1.5 倍のLにしろっていうような条件が書いてあるんですよ。
1:07:14	要するに固定す。
1:07:17	固定する部分が大きくなるとその分寄与しないので、その補正をかけてるんですが、
1:07:24	そこは確認されてますでしょうか。
1:07:30	中国電力もやっぱりず、申し訳ございません。ちょっと前回のコメントの趣旨を理解しきれなかった部分もあるかと思い、思いますけどもちょっと確認しきれない部分がありますので、確認の上次回回答させていただきたいと思います。以上です。
1:07:42	はい。よろしく申し上げます。
1:07:45	この 92 ページの燃料プールの増なんですけど、
1:07:49	他にですね、
1:07:52	多分サイトバンク貯蔵プール、
1:07:55	もうどっちかの方向がそれに該当してると思います。では第 2 貯水槽に関してはこれは明らかに水深に比べて、幅が長いのでこれはその条件が、
1:08:07	適用されないのでも正しくこの式でいいと思うんですが、いずれにしろ、その辺の確認をよろしく申し上げます。
1:08:16	中国電力ミヨカワです。承知いたしました。以上です。
1:08:22	はい、規制庁よさキド後、コメント、植木さん何かございますか。
1:08:28	植木です特にありません。どうぞ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:34	いや、承知しましたと。
1:08:36	本当だ。Webの方が何かコメントに対する、今回改定に対するコメントなんかございましたら、
1:08:46	よろしいですかね。
1:08:48	じゃあ、今回回答以外の部分で何かご指摘等ございましたら、
1:08:57	どうぞ。
1:09:01	規制庁の服部です。コメント回答以外で資料全体に対してちょっと確認をし、何点かします。
1:09:09	と資料番号。
1:09:11	4番の、
1:09:13	16ページ。
1:09:15	例えばなんですけれども、
1:09:18	これ外壁
1:09:20	貫通部止水処置の施工対象外の壁がある。
1:09:25	ですけれども、
1:09:28	これは貫通部がないから、
1:09:32	という理解でよろしいんでしょうかどうぞ。
1:09:36	はい。中国電力の長田です。こちらはですね水の評価モデル上、
1:09:44	伝播経路を区画をそれぞれとっているんですけれども、伝播経路が設定してあるような、あと部屋の間というのは、止水処置が
1:09:55	必要ございませんので、そういうものをすぐはすべて反映して、赤線のありとなしとを記載しています。以上です。
1:10:05	規制庁のハツトリですはいわかりました。
1:10:08	そうすると例えば32ページには取水槽のところがあるんですけれども、
1:10:14	これー、
1:10:18	現実的にわあ、問題ないかと思うんですけれど。
1:10:21	このスクリーン、循環水ポンプエリアとか、それないエリアにも、
1:10:27	Sクラスの浸水防護施設、設備があるんですけれども、
1:10:31	ここについてのその外壁が対象外になってるという理由も同じですからどうぞ。
1:10:39	中国電力の長田です。この辺少しちょっと複雑といいますか、まず、今回ご説明はですね
1:10:48	溢水影響評価ですので、
1:10:53	防護対象機器の選定において、
1:10:58	浸水しても問題のない静的な配管とかそういうものは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:03	スクリーニングアウトされた状態になっております。津波では、Sクラス配管も含めて、防護対象としておりますので、
1:11:13	ご指摘の通りなんですけども今回溢水の資料ですので、ご指摘の循環水ポンプエリアとかの外壁が塗られていないとそういう整理にしております以上です。
1:11:25	規制庁のハツリですはいわかりました。そうすると、46 ページ 2、漏えい検知器の図があるんですけども、
1:11:34	ここについてもうそのSクラスエリアのSクラスエリアにも漏えい検知器があると思うんですけども、
1:11:40	これについても、許可の 5 条に関係する、いわゆる津波に関係する。
1:11:46	漏えい検知器なので、ここには反映されてないということによろしいですかどうぞ。
1:11:57	はい。中国電力の長田です。ご理解の通りです。以上です。
1:12:02	規制庁の服部ですはい。わかりました。
1:12:05	こちら辺はあれですね内部溢水と津波で、
1:12:10	いろいろと区分けがあるのでちょっとわかりにくいのでちょっと事実確認だけさせていただきます。
1:12:16	あと最後
1:12:18	⑤の資料の 266 ページお願いします。
1:12:26	と国交は排水に関する開口部、
1:12:31	の話があるんですけども、例えば集水柵みたいなものの開口部とか、そういうもののイメージかなと。
1:12:40	思っていて、
1:12:41	グレーチングへの変更等により排水を阻害しない設計とするっていうところまではわかるんですけども、
1:12:51	あなたなあ。
1:12:54	落下防止対策等を実施する。
1:12:57	って書いてあるんですけども、
1:12:59	この
1:13:00	撤去に寄居。
1:13:02	生じる下部の隙間からの落下に対しては、
1:13:06	新たな化防止対策をもう実施するって書いてるんですけども、
1:13:11	具体的には、どういう防止対策を設置する。
1:13:16	という何か事例みたいなもの、これ補足ですよ。
1:13:20	というのはこれ説明できますかどうぞ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:26	はい。中国電力の長田です。まず、内部影響評価において、開口部伝播経路を設定して上階から開口通して下に、
1:13:38	流下させます。まずですね
1:13:44	トウプレート等で読んでも呼んでおりますけれども、もともとのが床面を転がって近い、下の階に落ちないように、鉄板のようなものを設置をしているのが、
1:13:58	一般的な設計といえますか、ですんで、それでは水の流下を阻害してしまいますので、そういうものも撤去をして、
1:14:10	水をきちんと流せるようにいたしますということと、
1:14:14	新たな鉄塔をとってしまい、垂直に立っている、落下防止の鉄板をとってしまいますので、例えばそこにまたちょっとネット上のものをつけるとかその安全面での落下防止対策、
1:14:27	を講じるということでここは記載をさせていただいているものです。以上です。
1:14:34	規制庁の服部です。わかりました。
1:14:39	規制基準の適合性に関しては別に穴が開いててもいいんだっけあのあのままでもいいんだけども、そこ人が落ちてしまうと、労災の事故になるのでということで、
1:14:51	グレーチングを、
1:14:53	つけずに、ネットなみたいなもので、その安全面の対策をするということがここに書かれているということでよろしいですかどうぞ。
1:15:04	はい。中国電力の長田です概ねその通りなんですけども、開口はグレーチングとかにします今申し上げたのは、開口の
1:15:14	手すりの下とかですねそういうところに、
1:15:17	例えば現場で工具等が転がってって、床を転がって開口から落ちると危険ですのでそういうところに
1:15:27	落下防止の板みたいなのを垂直につけていたんですけどそういうものは、水の流下を阻害するので、ネット上のものに変えるとか、
1:15:37	そういうことを説明しているところでございます以上です。
1:15:41	規制庁のハツリですわかりました。
1:15:44	今の立てたみたいなものが、この隙間、
1:15:50	からの落下を防止するものということで、建てたみたいなものがそのグレーチングの周りがあると、せっかくグレーチングがあるのに、立てた水が流れるのを阻害されてしまうんでそれは撤去しますと。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:04	ただそれを撤去してしまうと、工具がグレーチングの中から落ちてしまうので、何らか落ちないような安全、
1:16:10	規制基準には関係ないんだけども安全対策をしますということ。
1:16:15	で、それが新たな落下防止対策等という中に入っているということによろしいですかどうぞ。
1:16:22	はい中国電力の長田ですご理解の通りです。以上です。
1:16:27	規制庁のハットリですはいわかりました。私から以上です。はい。
1:16:36	はい。市長イワサキですはい。他は何かご指摘ある方、いらっしゃいますか。
1:16:43	どうぞ。
1:17:00	すいません規制庁タダウチなんですけれども、
1:17:06	これあれだな。
1:17:11	これ4、4、4番目の資料でいいのかこれ話聞いていいのかな。
1:17:16	だけど、
1:17:18	何か排水を期待する設備なんていうのが、
1:17:22	ちょっとあって通水扉。
1:17:24	をつけますっていうのが、資料4番目の50ページかな。
1:17:30	とかにあるんですけれども、
1:17:36	これわあ、要は、建屋の中で溢水が起きたときに一声、
1:17:44	させる、要は、リュ流下で排水させるためにこの扉をつける、これは必須のものっていうことによろしいんですよね。
1:17:57	中国電力、仲西です。その通り排水するために設置した必須のものとなります。以上です。
1:18:04	はい。そうすると、これは当然、さっきも似てなれた耐震性持たせて、当然整形はされてるっていうことによろしいんですよね。地震の後に水が起きたって話でも、
1:18:16	当然のことながらここは機能しなきゃいけないって話になるんですけど。
1:18:21	中国電力仲西です。その通り地震起因について期待してるものについてはSs機能維持の設計にしております。
1:18:29	はい、規制庁です。はい。
1:18:31	その上でここの通水取るべの通水試験とか通水の表、通水量の評価とか何とか書いてあるんですけども、
1:18:41	ここん、要は最低、
1:18:44	扉が開く水位は、なんか150だから160mmぐらいですよみたいな話をやったりとかしてるんですけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:54	ちなみに、51 ページの上の方に赤い印で 4ヶ所くっついているんですがこの場所にくっついて感じてよろしいんですねこれ。
1:19:05	中国電力ナカニシです設置箇所ははい 51 ページの図 4-26 に示す 4ヶ所となっております。以上です。基本的にはこれ見ると、3ヶ所が階段室に通じる扉。
1:19:18	要は階下の方に流下させるために必要な開口をここで設けさせるためにこれを使いますっていう話ともう 1 個ちょっと、
1:19:26	わからないんですけど間仕切りのところに 1 個あるのかなっていう気がするんですけど、そうなりとちょっと例えば階段室との関係でいくと、
1:19:36	ここね、
1:19:39	いわゆるハウスベンチレーションつうか要は空調系の話で
1:19:46	扉自体にあらかじめ差圧が生じてるような扉ではなかったりしませんか大丈夫ですか。
1:19:53	何を言いたいかというと、す推進のす。要は、
1:19:59	水圧の評価だけで開く開かないを何となく後でやってるんだけど、実は差圧が生じちゃっているとその分は加味されているのか生じないようなところだったら別に、
1:20:09	構わないんだけどもそれなりの開口の大きさがあると。要は気圧差つうか、それで開く開かないって、
1:20:21	出てくる可能性があるんですかそういったところは確認はされているんですか。
1:20:31	中国電力ナカニシせ少々お待ちください。
1:20:58	中国電力の小玉です。
1:21:00	この通水扉の扉はですね、
1:21:05	途上。
1:21:07	衛藤。
1:21:09	マグネット式ですね、微弱で、
1:21:13	通常固定しておりまして、水圧が来た時には開くということを確認しております、
1:21:19	通常の
1:21:21	区長。
1:21:24	風量では分かんないかなと思っております。
1:21:27	以上です。
1:21:35	すいません私が言ってるのは通常パカパカ開いちゃうかっていう話ではなくって、必要な時に開くか開かないの評価をしているんですけど、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:45	す。扉の左右の水圧差だけを考慮するんで大丈夫なんですか。もしも、気圧差が、もしも常時生じてるようなものであれば、それも考慮して、
1:21:58	開閉するかしないかっていう評価をするんじゃないんですかっていうことをお聞きしてるんです。
1:22:06	中国電力の長田です。
1:22:09	はい。まずですね通水扉と呼んでおりますがこれの
1:22:15	エリアの前後といいますか表浦といいますかそ、その空調関係は
1:22:23	それぞれのもので、異なる空調で引っ張ってるとかそういうものでは、
1:22:29	ないので極端に大きな差圧があるとかそういうことはないと思っております。で、実際に施工しまして所定の、
1:22:40	力で解放するかとかそういうところは例えばバネばかりみたいなもので確認をいたしますので、今のようなご指摘のところも、
1:22:51	も含めまして、そういう確認が、所定の水圧園開くという確認ができるというふうに考えています以上です。すいませんタダウチですけれどもそういう下現場でのね何か荷重試験をやってるってあればそこは設置した状態での話をやってるっていうことでそれ、
1:23:11	あれですか、停止中ですか運転中ですか。でも現在停止中ですよ。運転中何かーHパックがすげえ稼動して差圧がしよるとかそんなことないですよ。
1:23:26	はい中国電力の長田です。そうですね現在は停止中でございますので、
1:23:32	ですけれども空調の
1:23:35	この辺の環境としては大きくは変わらないと思っておりますので、はい。
1:23:41	以前にもご指摘いただきましていざという時に開かないということがあってはいけないということなので、やはりその辺も含めてちょっと確認をしていきたいと思えます。以上です。
1:23:52	ちなみに評価したね会報開始水っていうのは想定される水位よりもはるかに小さい水位で開くってそういう考えでよろしいですか。
1:24:03	そもそもの、
1:24:14	少々お待ちください。
1:24:24	中国電力の伊ヌマキです。衛藤。
1:24:27	ご指摘の、想定される水位よりもはるかに小さいところで開くかっていうご質問ですけども、この設置してあるエリアで、大きく、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:36	水が立つところであっても、大体 60 センチぐらいを想定しております。それに対して開放するのが約 15 センチあたりですので、4 分の 1 辺りぐらいのところ開放して、
1:24:48	その時点で一度水が立ち上がった上で、
1:24:52	居着いの継続によって水位がだんだん上昇した上でマックス 60 センチってところが、最大で想定しているところになります。以上です。
1:25:02	規制庁タダウチです。わかりました。逆に言うとねそうすると、15 センチよりも下に下がったら、扉はもう、
1:25:10	閉じちゃうかもしれない。
1:25:12	要は 15 センチぐらいはこのエリア、滞留するっていう逆にそういう発想で構わないですか。
1:25:20	中国電力のイヌマキです。おっしゃる通り 15 センチぐらいになれば、扉自重閉まってしまうんですけども、あくまでもこれは最大水位を下げるための目的で設置しております、
1:25:33	その後 15 センチ以下下端以下に、たまります水は時間経過とともに目皿等から排水されると想定しております。
1:25:40	以上です。はい、規制庁直で理解しました。
1:25:49	規制庁多田ですこれ、ちょっとタイ地震津波部門で聞く話ではないんですけども、
1:25:56	同じページの 43 ページを見ていただくと例えば大型タンク隔離システムインターロックとかいって地震大で大型タンクの遮断弁閉止とかいうのがあるんですが、
1:26:08	この地震大の信号ってどっから取ってくるんですか。
1:26:17	中国電力中西です。RPSの原子炉保護系のスクラムを持ってきています。以上です。
1:26:25	規制庁多田ですそうするとねRPS系の逆にその影響っていうのが出ないように、ちゃんとそういった対策を施されてるっていうことでよろしいですか。
1:26:36	既存の安全保護系の影響が、ここの要はシステムを追加することによって何らかの影響が与えるようなことがないっていう設計になってるってことは何かどっかでうたったりしてるんですか。
1:26:53	中国電力仲西です。ちょっと今この渡した資料には記載がありませんが、設置許可時にこういうものをつけますっていうときにですね、安全保護系の信号を持っていること、ことによって安全保護系の影響がないかっていうあの当時もそのような、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:09	ご指摘をいただいた記憶がありまして、資料と影響ないことを確認しております。以上です。はい規制庁で許可の時に確認されてるんであれば特に問題ないかと思えますので、了解いたしました。以上です。
1:27:32	あ、聞いたイワサキです。衛藤ほか、何かございますか。
1:27:38	うん。
1:27:42	よろしいですかね。規制庁、脇です。はい、どうぞ。
1:27:48	ちょっと私から何点か確認させてください。まず、
1:27:54	資料3番。
1:27:57	お願いします資料3番の53ページ。
1:28:01	なんですけれども2.3.3復水貯蔵タンクエリア、
1:28:09	からの溢水に対する評価、ちょっとここでわからないところがあって、
1:28:15	括弧2の判定基準のところですねタンクが損傷したときに、
1:28:24	復水貯蔵タンクエリア内に滞留できるかどうかというのがまず判定基準ですと。
1:28:31	(3)の評価結果の2段時代2段落、3段落目ですかね
1:28:41	隣接する防護する設備を設置する現象建物の境界には、云々とあって、
1:28:48	問題ないという、
1:28:51	け結果が出ていて、それで、その表。
1:28:57	54ページの表2-8の評価結果で、
1:29:05	相違水量、
1:29:07	がその6000立米に対して、あと水道が上に出てるんですけど、判定がルーになっていますけど、この
1:29:18	(2)の判定基準、
1:29:21	にあるその他ん復水貯蔵タンクエリア内滞留できているのと、(3)のこの評価結果のところの境界に
1:29:37	溢水伝播防止する設備を設置していることからいうのは、
1:29:42	同じことを言っているんでしょうか。
1:29:48	中国電力仲西です。ちょっとこの資料についてちょっと別の資料で、補足で説明させていただきます。
1:29:56	資料ナンバー5のページで言いますと244ページをお願いします。
1:30:10	と244ページに図6ポツ4-12という図がありましてちょっとあの図が、説明をさせていただきます。
1:30:20	この図、6ポツ4-12が先ほどのAとAと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:26	薬とタンクエリアというものになります。左の上から復水貯蔵タンクEL1万 5300と書いてますが、その上に三つタンクがあつてですね、そのタンクのみ、三つ目から、
1:30:38	右に伸びてるのがダクトになります。この先にR/Bちょっとここでは図示ができてませんがR/Bがあります。
1:30:46	まず、評価としてまず、ここ評価としましてはまず防護対象設備を守るといふ評価がありまして、R/Bに伝播しないという評価がまず一つあります。
1:30:58	そのR/Bに伝播しないって申してるのが、この
1:31:04	ちょっと図で切れてしまってるんですけど、境界がありましてそこに配管貫通部があるのでその止水措置を実施して、伝播しないということをまず実施しているのが一つ。
1:31:16	二つ目が、衛藤心愛の放射性物質の漏えい防止対策の箇所にもなつておりまして、図に三つほど四角の
1:31:25	青い四角がありますとこれが水密扉になります。こちらの水密扉を設置して、屋外への伝播防止対策をしています。ですので、
1:31:35	屋外の伝播防止対策として、この復水貯蔵タンクエリアに水が滞留できて、水密扉の許容水深以下になっていることを確認しているというの
1:31:46	が、
1:31:46	まず評価になっております。
1:31:50	以上が評価の補足となります。
1:31:55	規制庁の植木です。わかりました。そうすると、括弧 2、ごめんなさい。資料、
1:32:02	3 のカッコ 2 で出る判定基準っていうのは、今説明があつたように二つのことを言っていて滞留できるっていうやつとそこ、
1:32:14	減少、建物の方に伝播しないというこの二つについて言っていて、
1:32:22	その評価結果が(3)と表に示されてる塗装、そういう理解でよろしいでしょうか。
1:32:31	中国電力仲西ですその通りで対流できてR/Bに伝播しないということ
1:32:40	を記載をしております。以上です。
1:32:40	規制庁ご意見、はい、わかりましたありがとうございます。
1:32:44	それから、資料 4。
1:32:49	の、首藤は、
1:32:53	38 ページなんですけど、ここ、これはちょっと記載だけの話で申し訳ないんですけど、この図の、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:01	4-13 のですね凡例の文字とか、ちょっとぼやけてよく見えないのでこのずーはちょっと専念し、していただいた方がいいかなと思うんですけど、いかがでしょうか。
1:33:14	中国電力仲西です。図の 4-13 その他の図につきましても不明確なものをすべて明瞭化したいと思います。以上です。
1:33:25	規制庁小関ですはい。お願いします。それから同じ資料の 5 のですね 91 ページ。
1:33:33	欄ですけれども 4.3 として、燃料プール等のスロッシングによる溢水量の算出。
1:33:41	となっていて、ここ、この中身、
1:33:46	ただですねまた 1 ポツとか 1 ポツいちいちっていうふうに、ちょっと
1:33:55	1 から始めていて、途中から見た時にですねこの省かわからなくなってしまうので、これはちゃんと章番号を振って例えば 4.3. 1 にするとか、
1:34:07	というふうにしないと、探せなく、
1:34:10	なってしまうと思うんですがいかがでしょうか。
1:34:31	中国電力中西です。はい。この章立てにつきましては選考時と同じようなちょっと取り方をしましてこのような題名の
1:34:41	後に全部 1 ポツに戻ってしまう記載になりましたが、ちょっとわかりづらいというご指摘を踏まえまして、ちょっと修正して検討したいと思います。以上です。
1:34:51	規制庁池ですお願いします。
1:34:53	あと 112 ページ。
1:34:56	でですねこれ記載だけなんですけど、下から 4 行、5 行目あたりですか。
1:35:04	Bクラス設備に適用する地震動としてSD地震動の 2 分の 1 を考慮したっていうふうになってるんですけど、これは考慮したっていうのはちょっとわからないので、
1:35:15	等も用いたっていうことだと思うんですが、いかがでしょうか。
1:35:22	中国電力仲西です。はい。その通りだと思います。修正いたします。以上です。
1:35:28	規制庁VECTORSお願いします。あと、113 ページ。
1:35:33	なんですけど、サイト банка集うプールのスロッシングの固有周期の評価でちょっとわからなかったのが、
1:35:42	EW方向、寒天方向ですか、これの、
1:35:48	す。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:50	相撲れる。
1:35:53	とか、
1:35:55	まずは、下から二つ目のHの方がいいんですね推進なんですけれども、これが下の図でいうと、
1:36:05	キャスクピット等の
1:36:08	推進をとっているんですけど、
1:36:12	これは
1:36:15	まず、そういう意味ではNS方向の長辺方向のHも、キャスクピットのHをとってるんですが、これは
1:36:25	サイトバンカプール貯蔵プール側の水深をとっていないという理由を説明をお願いします。
1:36:50	中国電力宮岡です。こちらにつきましては、確認させていただきたいと思いますので次回回答でもよろしいでしょうか。
1:36:58	規制庁植木です。はい。お願いします。
1:37:02	支配的な、
1:37:07	サイトバンカ都度プールの方の推進を普通とるのかなというふうにちょっと思ったので、それと先ほど最初に服部から指摘があったように、
1:37:17	L-1.5 倍。
1:37:20	の
1:37:23	これは大丈夫か、林さんということで、ちょっと推進確認をお願いします。
1:37:31	それから 168 ページ。
1:37:36	167 ページから
1:37:40	土肥生評価について記載されていて、
1:37:44	168 ページのフロー図で、ちょっとわからなかったのが、まず最初のひし形で、
1:37:54	バウンダリー地震力に対してバンドリング機能が保持できるかっていうことで、タンクが壊れる。
1:38:05	壊れて、被水元となるかどうかという判定をして、間瀬。
1:38:11	以下選定をしていると思うんですけども、これ、ここでスロッシングに関しては、このフロー図上で、
1:38:22	どこで出てくるのかちょっと説明をお願いします。
1:38:39	規制庁がいいです例えば 169 ページに行って 12 番の和田部長清掃の東側に関しては、小令和、
1:38:50	溢水量。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:54	スロッシングによる水量を出してると思うんですけど、こういうような場合に、168 ページのフロー図上ではどこでこれが、
1:39:06	出てくるのかっていう質問なんですけど。
1:39:10	中国電力、仲西です。フローズ上はですね、一つ目のところでSs機能維持でバウンダリーが機能が保持できているかっていう、
1:39:20	とですけどスロッシングで溢水が出るような輪谷貯水槽は上部開口しておりますので、この下のそのまま行って水源とするというところで、引かかるようになっております。以上です。
1:39:33	規制庁、植木です。
1:39:40	バウンダリー機能のところで、上が開いてるんで、Noに行って、
1:39:48	ただ、和田調整槽は、無条件で全部他のタンクのようにすべて1水源としてるのではなくて、
1:40:00	スロッシング評価をやって溢れた分を溢水量としてるので、ちょっと注記か何かいろいろフローズにいる、いるんじゃないかなと思ったんですけど。
1:40:12	中国電力の仲西です。趣旨としましては、和田に貯水槽スロッシングが少し読みづらいというところだと考えますので、このフロー図で読めるように、注記か、入れるのか、ちょっと検討して修正したいと思います。以上です。
1:40:28	規制庁植木ですはい。お願いします。それとちょっと関連してですね、最初に聞いた
1:40:36	薬貯蔵タンクの
1:40:41	エリアに貯留されるっていう評価なんですけど、Bクラスのタンクが損傷してですね
1:40:53	動いて、の中に貯留されるっていうことかなと思ったんですけど、その防油堤の中にたまった水が、その分、スロッシングで外に出るっていうようなことは考慮しなくていいんでしょうか。
1:41:18	中国電力の田村です。
1:41:20	丹空。
1:41:24	の外側に、
1:41:26	出てタンクの中と外の方にたまる形になるとは思いますけども、タンクの障害物があるので、
1:41:32	その棒防油堤だけ。
1:41:39	たまってスロッシングが起こるとかそういうことは、
1:41:43	考えなくていいと考えてますと一応その上に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:50	ふたも負担、屋根もありますので、そこから出る量を考慮する必要はないと考えております以上です。
1:41:59	中国電力の方で少し補足させていただきます高さ的にですね復水貯蔵タンクの周りの遮へい器は、タンクの一番上まで遮へい機ございますので、
1:42:11	先ほどの水が溜まった、
1:42:14	状態でも余裕としてはもう 3.6 メーターとかそれぐらいの余裕がございますので、はい
1:42:21	あとここで出て敷地、すいません、屋外タンクへの溢水とかそういうところでも、その有意な影響があるようなことにはならないというふうに考えています。以上です。
1:42:34	規制庁、上地です定性的には今の話は理解したんですけど、一応それに関しても何らかの記載、
1:42:44	をしていただきたいんですけど。
1:42:49	中国電力、仲西です。
1:42:55	中国電力ナカニシサノ記載の件、了解しました。以上です。
1:43:00	規制庁植木ですはい。お願いします。
1:43:02	あと 172 ページでこれ記載だけですけど、
1:43:09	(1)のポツの 1 行目の最後からですねスロッシング
1:43:16	解析の溢水、泡代償水槽ですか、スロッシング解析の溢水量括弧時刻歴を模擬していう、
1:43:26	説明があるんですけど、この話題に貯水槽のスロッシング解析が
1:43:34	多分、4.3 章に記載されてると思うんですけど、ちょっとそこを
1:43:40	委員そこに、
1:43:42	出ているっていうことを、ちょっとここに記載していただきたいんですけど。
1:43:49	中国電力仲にせず、はいこの記載が特定できるように呼ぶようにしたいと思います。以上です。
1:43:57	いや、規制とウエキです。お願いします。そ、そのときにさ、さっき言った
1:44:07	4.3 章ですか、それが章番号がちゃんと見られてないので、多分、場所を特定できないと思うので先ほどの件も含めて、
1:44:20	運用できるように、
1:44:22	記載を検討お願いします。
1:44:28	規制庁植木です。私からは以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:35	中国電力の永田です。申し訳ございませんさえ、ウエキさんの最後のご指摘箇所をもう一度、教えていただいてよろしいでしょうか。
1:44:46	規制庁S細分他の途中で言ったやつを繰り返したもののなのであまり意味はないので、
1:44:56	ということです。はい中国電力の長田です。承知いたしましたありがとうございます。
1:45:02	以上です。
1:45:08	はい。規制庁安木です。他、何かご指摘ある方、いらっしゃいますか。
1:45:24	すいません。規制庁実用炉審査部門の服部です。一つだけ、これ単なる疑問なんですけど、
1:45:31	資料5の120ページをお願いします。
1:45:36	ここに
1:45:38	図4.3-23としてサイトバンク貯蔵プールからの溢水量の時間変化が出てるんですけど、
1:45:45	回収ケース①、上の図ですね、
1:45:49	30秒ちょっと前ぐらいのところなんですけど、溢水量って基本的に全部プラス側に行くのかなと思ってんですけど、ここなんか少し減ってるような気がするんですけど。
1:46:01	これは、
1:46:02	何か現象性のところは、
1:46:05	何か理由はあるんでしょうか。
1:46:14	中国電力宮岡です。
1:46:16	えっとですね、解析上は、水の戻り等は考えておりませんのでおっしゃる通り、下がる理由については、少し疑問が残りますので確認の上次回回答させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。以上です。
1:46:31	はい、季節をとりあえずよろしくをお願いします。
1:46:44	一井田谷杉です。それでは、もうよろしければ、
1:46:50	ヒアリング終了したいと思いますけどよろしいでしょうかね他何か上の方も、もう。
1:46:57	なあ。いいですかね。
1:47:03	はい。それでは本日のヒアリング終了したいと思いますありがとうございます。
1:47:12	ありがとうございました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。